

大学番号 公23

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 研究科の設置

注1

届出

兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 (データ計算科学専攻 博士後期課程)

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

兵庫県公立大学法人
令和3年5月1日現在

作成担当者	
神戸情報科学キャンパス経営部	
	総務学務課長・佐々木 千絵子
電話番号	078-303-1901
(夜間)	078-303-1901
e-mail	p-office@gsis.u-hyogo.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報科学研究科

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	8
4. 既設大学等の状況	9
5. 教員組織の状況	12
6. 附帯事項等に対する履行状況等	22
7. その他全般的事項	23

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

兵庫県公立大学法人

(2) 大学名

兵庫県立大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒650-0047

兵庫県神戸市中央区港島南町7-2-28

(本部：〒651-2197 兵庫県神戸市西区学園西町8丁目2番地の1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(イオキベ マコト) 五百旗頭 真 (平成30年4月)		
学長	(オオタ イサオ) 太田 勲 (平成29年4月)		
研究科長	(カトウ ナオキ) 加藤 直樹 (令和3年4月)		
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
情報科学研究科 データ計算科学専 (博士後期課程) 博士(情報科学)	工学関係 保健衛生学関係 (リハビリテー ション関係)	3 年	14 人	年次 人	42 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	14 () []	() []	0.42倍	倍	
志願者数	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	6 (-) []	(-) []			
受験者数	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	6 (-) []	(-) []			
合格者数	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	6 (-) []	(-) []			
B 入学者数	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	(-) []	6 (-) []	(-) []			
入学定員超過率 B/A									0.42				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	6 [1]	[-]			
2年次	/		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)		
3年次			/		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
					[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)
4年次	/		/		-	-	-	-	-	-	-	-			
					[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)
計	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	[-] (-)	6 [1]	[-] (-)			

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	6人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合計		0人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{6} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

情報科学研究科 データ計算科学専攻

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
講義科目	先端データ科学特論	1前		2		7	8					
	データ科学セミナー	1後		2		7	8					
	先端計算科学特論	1前		2		6	5					
	計算科学セミナー	1後		2		6	5					
	健康医療科学特論	1前		2		3	1					
	健康医療科学セミナー	1後		2		3	1					
	情報セキュリティ科学特論(未開講)	1前		2			2					
	情報セキュリティ科学セミナー	1後		2			2					
小計(8科目)	-	0	16	0	16	16						
研究指導科目	情報科学研究I	1通	2			16	16					
	情報科学研究II	2通	2			16	16					
	情報科学研究III	3通	2			16	16					
	小計(3科目)	-	12	0	0	16	16					
合計(11科目)	-	12	16	0	16	16						
卒業要件及び履修方法												
【修了要件】 (講義科目)先端データ科学特論、データ科学セミナー、先端計算科学特論、計算科学セミナー、健康医療科学特論、健康医療科学セミナー、情報セキュリティ科学特論、情報セキュリティ科学セミナーから4単位以上。 (研究指導科目)情報科学研究I、情報科学研究II、情報科学研究III 12単位(必修)。 上記を含め16単位以上を修得し、博士論文審査に合格すること。												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
講義科目	先端データ科学特論	1前		2		7	8					
	データ科学セミナー	1後		2		7	8					
	先端計算科学特論	1前		2		6	5					
	計算科学セミナー	1後		2		6	5					
	健康医療科学特論	1前		2		4						
	健康医療科学セミナー	1後		2		4						
	情報セキュリティ科学特論(未開講)	1前		2		1	2					
	情報セキュリティ科学セミナー	1後		2		1	2					
小計(8科目)	-	0	16	0	18	15						
研究指導科目	情報科学研究I	1通	2			18	15					
	情報科学研究II	2通	2			18	15					
	情報科学研究III	3通	2			18	15					
	小計(3科目)	-	12	0	0	18	15					
合計(11科目)	-	12	16	0	18	15						
卒業要件及び履修方法												
【修了要件】 (コース基盤科目)情報科学概論、情報科学演習、データ科学概論、データ科学演習、計算科学概論、計算科学演習 12単位(必修)(コース応用科目)選択科目から6単位以上 (研究指導科目)基礎研究1、基礎研究2、発展研究1、発展研究2 8単位(必修) 上記を含め30単位以上を修得し、修士論文審査に合格すること。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・専任教員の昇任のため、「健康医療科学特論」の教員配置を「教授3、准教授1」から「教授4」に変更。
- ・専任教員の昇任のため、「健康医療科学セミナー」の教員配置を「教授3、准教授1」から「教授4」に変更。
- ・専任教員の昇任および就任のため、「情報科学研究I」の教員配置を「教授16、准教授16」から「教授18、准教授15」に変更。
- ・専任教員の昇任および就任のため、「情報科学研究II」の教員配置を「教授16、准教授16」から「教授18、准教授15」に変更。
- ・専任教員の昇任および就任のため、「情報科学研究III」の教員配置を「教授16、准教授16」から「教授18、准教授15」に変更。
- ・専任教員の就任のため、「情報セキュリティ科学特論」の教員配置を「准教授2」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・専任教員の就任のため、「情報セキュリティ科学セミナー」の教員配置を「准教授2」から「教授1、准教授2」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
3 科目	8 科目		11 科目	3 科目	8 科目		11 科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 使用面積 ①3,999.93㎡ ②15,949.94㎡ ③1,563.10㎡ 借用期間 ①1年間(R11.10.31まで1年毎に自動更新) ②10年間(10年毎に自動更新) ③初回16か月間(以後1年毎に自動更新) 兵庫県立淡路景観園芸学校(収容定員65名、県条例に基づいて設置しており面積基準なし)と共用			
	校舎敷地	329,798.28㎡	17,646.61㎡	㎡	347,444.89㎡				
	運動場用地	79,775.50㎡	0.00㎡	㎡	79,775.50㎡				
	小 計	409,573.78㎡	17,646.61㎡	㎡	427,220.39㎡				
	そ の 他	361,067.13㎡	112,635.88㎡	㎡	473,703.01㎡				
	合 計	770,640.91㎡	130,282.49㎡	㎡	900,923.40㎡				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	154,909.98㎡ (154,909.98㎡)	11,734.05㎡ (11,734.05㎡)	288.00㎡ (288.00㎡)	166,932.03㎡ (166,932.03㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	9室	1室	0室	3室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	情報科学研究科データ計算科学専攻		48 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体で共用分 電子ジャーナル 10,297イトル [8,888タイトル]	
	情報科学研究科	543,632 [178,178] (543,632 [178,178])	3,840 [1,587] (3,840 [1,587])	63 [27] (63 [27])	4,639 (4,639)	0 (0)	- (-)		
	計	543,632 [178,178] (543,632 [178,178])	3,840 [1,587] (3,840 [1,587])	63 [27] (63 [27])	4,639 (4,639)	0 (0)	- (-)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	4,731㎡	395席		703,556冊					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	3,228.00㎡	—							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等は 大学全体
		教員1人当たり研究費等	550千円	550千円	図書購入費	9,550千円	9,550千円	9,550千円	
		共同研究費等	620,306千円	620,306千円	設備購入費	87,817千円	87,817千円	87,817千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		958.8千円	535.8千円	535.8千円	千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		運営費交付金、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	兵庫県立大学						学生募集停止学科数	16	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
国際商経学部	4	360	0	1440	学士(経済学)	0.95	0.91	—	令和元	—	
国際商経学科	4	360	0	1440	学士(経済学)	0.95	0.91	—	令和元	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	秋季入学定員(30)
社会情報科学部	4	100	0	400	学士(社会情報科学)	1.01	1.01	—	令和元	—	
社会情報科学科	4	100	0	400	学士(社会情報科学)	1.01	1.01	—	令和元	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	
工学部	4	352	0	1408	学士(工学)	1.02	0.99	—	平成16	—	
電気電子情報工学科	4	126	0	504	学士(工学)	1.03	1.00	—	平成16	姫路市書写2167番地	
機械・材料工学科	4	126	0	504	学士(工学)	1.03	1.01	—	平成16	同上	
応用化学工学科	4	100	0	400	学士(工学)	1.01	0.96	—	平成16	同上	
理学部	4	175	0	700	学士(理学)	1.05	1.01	—	平成16	(2~4年次)赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号	
物質科学科	4	90	0	360	学士(理学)	1.07	1.04	—	平成16	(1年次)姫路市書写2167番地	
生命科学科	4	85	0	340	学士(理学)	1.03	0.98	—	平成16	同上	
環境人間学部	4	205	0	820	学士(環境人間学)	1.03	1.01	—	平成16	—	
環境人間学科	4	205	0	820	学士(環境人間学)	1.03	1.01	—	平成16	(2~4年次)姫路市新在家本町1丁目1番12号	
看護学部	4	105	0	420	学士(看護学)	1.00	1.00	—	平成16	—	
看護学科	4	105	0	420	学士(看護学)	1.00	1.00	—	平成16	(2~4年次)明石市北王子町13番71号	
大学全体	4	1,297	0	5,188	—	1.01	0.98	—	—	—	
経済学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経済学専攻(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	—	—	平成16	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和3年学生募集停止
経済学専攻(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(経済学)	—	—	—	平成16	同上	令和3年学生募集停止
地域公共政策専攻(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(経済学)	—	—	—	平成23	同上	令和3年学生募集停止
経営学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経営学専攻(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(経営学)	—	—	—	平成16	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和3年学生募集停止
会計研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
会計専門職専攻(専門職学位課程)	2	—	—	—	会計修士(専門職)	—	—	—	平成19	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和3年学生募集停止
経営研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
経営専門職専攻(専門職学位課程)	2	—	—	—	経営管理修士(専門職)ヘルスケア・マネジメント修士(専門職)	—	—	—	平成22	神戸市西区学園西町8丁目2番地の1	令和3年学生募集停止

社会科学部	—	101	0	212	—	0.79	0.79	—	—	—	
経済学専攻 (博士前期課程)	2	15	0	30	修士(経済学)	0.20	0.20	—	令和3	神戸市西区学園西 町8丁目2番地の1	
経済学専攻 (博士後期課程)	3	5	0	15	博士(経済学)	0.60	0.60	—	令和3	同上	
経営学専攻 (博士前期課程)	2	5	0	10	修士(経営学)	0.60	0.60	—	令和3	同上	
経営学専攻 (博士後期課程)	3	5	0	15	博士(経営学)	1.20	1.20	—	令和3	同上	
グローバルビジネス専攻 (博士前期課程)	2	6	0	12	修士(経済学)	0.33	0.33	—	令和3	同上	
会計専門職専攻 (専門職学位課程)	2	20	0	40	会計修士(専門職)	0.95	0.95	—	令和3	同上	
経営専門職専攻 (専門職学位課程)	2	45	0	90	経営管理修士(専門職 ヘルスケア・ マネジメント 修士 (専門職))	1.20	1.20	—	令和3	同上	
工学部	—	170	0	360	—	1.01	1.02	—	—	—	
電気物性工学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	0.86	0.92	—	平成27	姫路市書写2167番地	
電気物性工学専攻 (博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.00	0.00	—	平成27	同上	
電子情報工学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.18	1.12	—	平成27	同上	
電子情報工学専攻 (博士後期課程)	3	4	0	12	博士(工学)	0.25	0.25	—	平成27	同上	
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.44	1.40	—	平成27	同上	
機械工学専攻 (博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.11	0.00	—	平成27	同上	
材料・放射光工学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.06	1.00	—	平成27	同上	
材料・放射光工学専攻 (博士後期課程)	3	4	0	12	博士(工学)	0.41	0.25	—	平成27	同上	
応用化学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.18	1.28	—	平成27	同上	
応用化学専攻 (博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.22	0.33	—	平成27	同上	
化学工学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(工学)	1.08	1.08	—	平成27	同上	
化学工学専攻 (博士後期課程)	3	3	0	9	博士(工学)	0.33	0.33	—	平成27	同上	
物質理学部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成16	赤穂郡上郡町光 都3丁目2番1号	令和3年学生募集停止
物質科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	同上	令和3年学生募集停止
生命理学部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
生命科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	赤穂郡上郡町光 都3丁目2番1号	令和3年学生募集停止
生命科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成16	同上	令和3年学生募集停止
ピコバイオロジー専攻 (一貫制博士課程)	—	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成25	—	平成31年学生募集停止
理学部	—	80	0	180	—	0.83	0.83	—	—	—	
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	32	0	64	修士(理学)	1.03	1.03	—	令和3	赤穂郡上郡町光 都3丁目2番1号	
物質科学専攻 (博士後期課程)	3	11	0	33	博士(理学)	0.54	0.54	—	令和3	同上	
生命科学専攻 (博士前期課程)	2	28	0	56	博士(理学)	0.92	0.92	—	令和3	同上	
生命科学専攻 (博士後期課程)	3	9	0	27	博士(理学)	0.48	0.48	—	令和3	同上	
環境人間学部	—	36	0	78	—	0.62	0.63	—	—	—	
環境人間学専攻 (博士前期課程)	2	30	0	60	修士(環境人間学)	0.55	0.60	—	平成16	姫路市新在家本 町1丁目1番12号	
環境人間学専攻 (博士後期課程)	3	6	0	18	博士(環境人間学)	0.99	0.83	—	平成16	同上	
看護学部	—	31	0	63	—	0.47	0.41	—	—	—	
看護学専攻 (博士前期課程)	2	25	0	50	修士(看護学)	0.50	0.36	—	平成16	明石市北王子町 13番71号	
看護学専攻 (博士後期課程)	3	4	0	12	博士(看護学)	0.58	0.75	—	平成16	同上	
共同災害看護学専攻 (一貫制博士課程)	5	—	—	—	博士(看護学)	—	—	—	平成26	同上	令和2年学生募集停止
応用情報科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
応用情報科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(応用情報科学)	—	—	—	平成16	神戸市中央区港 島南町7丁目1番	令和3年学生募集停止
応用情報科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(応用情報科学)	—	—	—	平成18	同上	令和3年学生募集停止
シミュレーション学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
シミュレーション学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(シミュ レーション 学)	—	—	—	平成23	神戸市中央区港 島南町7丁目1番 70号	令和3年学生募集停止
シミュレーション学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(シミュ レーション 学)	—	—	—	平成26	同上	令和3年学生募集停止

情報科学研究科	—	74	0	162	—	0.77	0.77	—	—	—	—
データ計算科学専攻 (博士前期課程)	2	60	0	120	修士(情報科学)	0.85	0.85	—	令和3	—	神戸市中央区港島南町7丁目1番28号
データ計算科学専攻 (博士後期課程)	3	14	0	42	修士(情報科学)	0.42	0.42	—	令和3	同上	神戸市西区学園西町8丁目2番1号
地域資源マネジメント研究科	—	14	0	30	—	0.87	0.64	—	—	—	—
地域資源マネジメント専攻 (博士前期課程)	2	12	0	24	修士(学術)	0.91	0.66	—	平成26	—	豊岡祥雲寺字二ヶ谷128
地域資源マネジメント専攻 (博士後期課程)	3	2	0	6	博士(学術)	1.00	0.50	—	平成28	同上	同上
減災復興政策研究科	—	14	0	30	—	1.16	1.21	—	—	—	—
減災復興政策専攻 (博士前期課程)	2	12	0	24	修士(学術)	1.12	1.16	—	平成29	—	神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5
減災復興政策専攻 (博士後期課程)	3	2	0	6	博士(学術)	1.33	1.50	—	令和元	同上	同上
緑環境景観マネジメント研究科	—	20	0	40	—	1.00	0.90	—	—	—	—
緑環境景観マネジメント専攻 (専門職学位課程)	2	20	0	40	緑環境景観マネジメント修士	1.00	0.90	—	平成21	—	淡路市野島常磐954番地の2
大学院全体	—	555	0	1,155	—	0.85	0.84	—	—	—	—
大学の名称	芸術文化観光専門職大学				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考		
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
芸術文化・観光学部	年	人	年次人	人	芸術文化・観光学士(専門職)	倍	倍	—	平成3	豊岡市山王町7番地52号	
芸術文化・観光学科	4	80	—	320	—	1.05	1.05	—	—	—	
大学全体	—	80	—	320	—	1.05	1.05	—	—	—	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<情報科学研究科 データ計算科学専攻 博士後期課程>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	加藤 直樹 (70) <令和3年4月> 工学博士
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	木庭 淳 (61) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	畑 豊 (59) <令和3年4月> 工学博士
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	水野 由子 (56) <令和3年4月> 博士(医学)博士(工学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	加藤 直樹 (70) <令和3年4月> 工学博士
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	木庭 淳 (62) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	畑 豊 (59) <令和3年4月> 工学博士
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	水野 由子 (56) <令和3年4月> 博士(医学)博士(工学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤原 義久 (56) <令和3年4月> 理学博士
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	西出 哲人 (54) <令和3年4月> 博士(国際公共政策)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	永野 康行 (54) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	藤江 哲也 (51) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	中村 知道 (51) <令和3年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	藤原 義久 (56) <令和3年4月> 理学博士
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	西出 哲人 (54) <令和3年4月> 博士(国際公共政策)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	永野 康行 (54) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	藤江 哲也 (51) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	中村 知道 (51) <令和3年4月> Doctor of Philosophy(豪州)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮崎 修一 (50) <令和4年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	鷺津 仁志 (50) <令和3年4月> 博士(学術)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	大野 暢亮 (48) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	竹村 匡正 (47) <令和3年4月> 博士(保健学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	木村 真 (45) <令和3年4月> 博士(経済学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮崎 修一 (51) <令和4年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	鷺津 仁志 (50) <令和3年4月> 博士(学術)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	大野 暢亮 (48) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	竹村 匡正 (47) <令和3年4月> 博士(保健学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	木村 真 (45) <令和3年4月> 博士(経済学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	円谷 友英 (45) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	川嶋 宏彰 (44) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	川向 肇 (56) <令和3年4月> 学術修士
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	笹嶋 宗彦 (51) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	古隅 弘樹 (46) <令和3年4月> 修士(経営情報科学)※
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	円谷 友英 (45) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	川嶋 宏彰 (44) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	川向 肇 (56) <令和3年4月> 学術修士
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	笹嶋 宗彦 (51) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	古隅 弘樹 (47) <令和3年4月> 修士(経営情報科学)※
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原口 亮 (45) <令和3年4月> 博士(情報学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	井上 寛康 (45) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	沼田 龍介 (44) <令和3年4月> 博士(科学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	安田 修悟 (44) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	島 伸一郎 (43) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	原口 亮 (45) <令和3年4月> 博士(情報学)
		健康医療科学特論※ 健康医療科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	井上 寛康 (45) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	沼田 龍介 (44) <令和3年4月> 博士(科学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	安田 修悟 (44) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	島 伸一郎 (43) <令和3年4月> 博士(理学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	土居 秀幸 (43) <令和3年4月> 博士(生命科学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	大島 裕明 (42) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	玉置 卓 (42) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	湯本 高行 (41) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	栗原 淳 (40) <令和3年4月> 博士(工学)
		情報セキュリティ科学特論※ 情報セキュリティ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	土居 秀幸 (44) <令和3年4月> 博士(生命科学)
		先端計算科学特論※ 計算科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	大島 裕明 (42) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	玉置 卓 (42) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	湯本 高行 (41) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	栗原 淳 (40) <令和3年4月> 博士(工学)
		情報セキュリティ科学特論※ 情報セキュリティ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	五十部 孝典 (37) <令和3年4月> 博士(工学)
		情報セキュリティ科学特論※ 情報セキュリティ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	山本 岳洋 (36) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	東川 雄哉 (35) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	五十部 孝典 (37) <令和3年4月> 博士(工学)
		情報セキュリティ科学特論※ 情報セキュリティ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	山本 岳洋 (36) <令和3年4月> 博士(情報学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	准教授	東川 雄哉 (35) <令和3年4月> 博士(工学)
		先端データ科学特論 データ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ
専	教授	田中 俊昭 (60) <令和3年4月> 博士(工学)
		情報セキュリティ科学特論※ 情報セキュリティ科学セミナー 情報科学研究Ⅰ 情報科学研究Ⅱ 情報科学研究Ⅲ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認し
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてくださ

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・令和3年4月原口亮准教授の昇任により専任准教授・原口亮を専任教授に変更。
- ・令和3年4月田中俊明教授就任により「情報セキュリティ科学持論」「情報セキュリティ科学セミナー」「情報科学研究Ⅰ」「情報科学研究Ⅱ」「情報科学研究Ⅲ」に専任教授として追加。

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

